

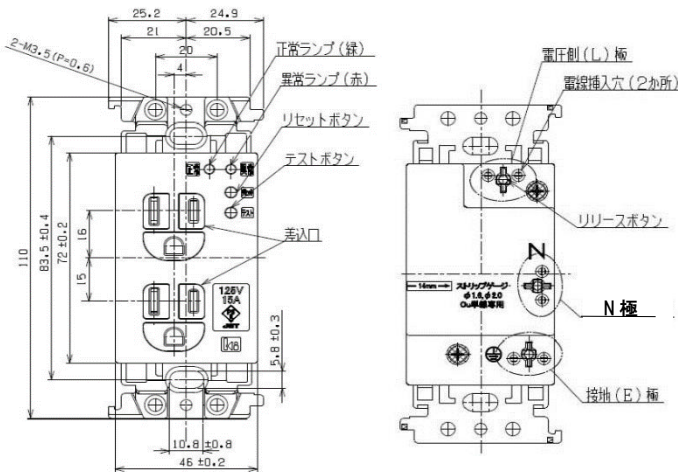


感震・感熱コンセント

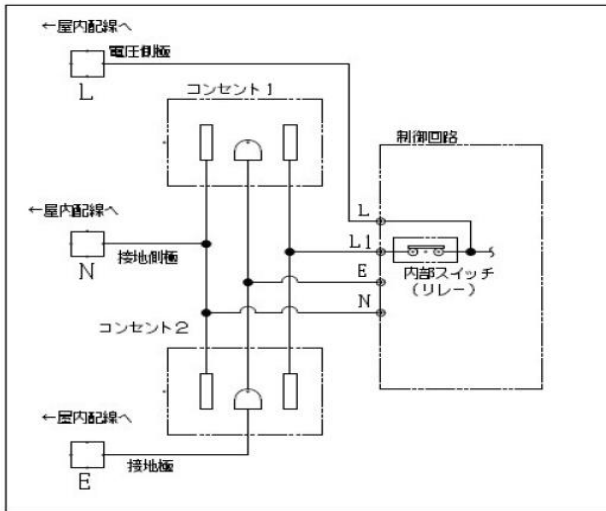
HKIA001-A

施工説明書

◎各部の名称



回路図



施工上のご注意

- 施工前に必ずこの説明書をお読みのうえ正しく施工してください。
- 施工は電気工事士の有資格者が行ってください。
- 施工後は下のお問い合わせ先の欄に連絡先などをご記入のうえ、この説明書を必ず取扱者様にお渡し下さい。

安全上のご注意

警告



・製品の組立用ネジはゆるめないこと。
(故障、感電の原因になります)

禁止

注意



・弱電回路や端子間の絶縁抵抗測定はしない。
(機器の故障による感電・発熱・発火の原因になります)

注意



・速結端子への接続は、適正な電線を奥まで確実に差込む。
(不適正な電線の使用や差込みが不十分な場合、誤作動の原因になります)

禁止

設置方法

〔 取付け 〕

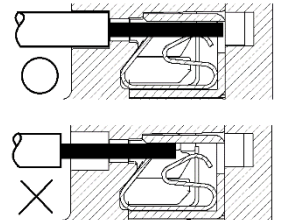
コンセントは埋込配線用スイッチボックス等にはしっかり固定してください。薄壁等に直接固定すると、感知動作が不安定になり、誤作動を起こす場合があります。電子回路が内蔵されています。本体の取付けネジは、絶対緩めたりしないでください。

〔 配線 〕

結線する際、製品裏面のストリップゲージに合わせて被膜を剥き、芯線が見えなくなり、被覆の剥き面が奥に突き当たるまで差込んでください。

■適用電線

φ1.6 φ2 Cu(銅) 単線専用
より線には棒端子をご使用ください。
結線の際は、奥まで差込んでください。



■電線の外し方

製品を裏返して安定した平らな面に当てます。ドライバー等の先端でリリースボタンを押しながら電線を引っ張る。

取扱説明

センサーの設定と動作

〔初期状態〕

ブレーカーが投入され、コンセントに電源が供給されると、正常ランプ(緑)と異常ランプ(赤)が交互に点滅します。この状態では差込口は OFF 状態で電源は供給されません(内部スイッチ OFF)

〔初期設定〕

リセットボタンを短押し(1秒程度)して正常ランプ(緑)だけが点灯し、差込口は ON 状態(内部スイッチ ON)になり、セットアップ完了です。(標準モードでの感知状態) 拡張モード(震度4相当)で使用する場合は切替設定を参照願います。(下に記載)

〔感知動作〕

地震の揺れや、差込プラグの異常発熱を感知すると内部スイッチを OFF にし電源を遮断します。表示は異常ランプ(赤)の点滅に切り替わり、ブザーの警告音が鳴ります。

〔復帰(再セット)〕

異常原因を取り除き、安全が確認できたら、リセットボタンを押してください。表示は正常ランプ(緑)に切り替わり、差込口は ON 状態(内部スイッチ ON)になり、再セットアップ完了です。(感知状態)

〔停電と停電後の復帰〕

停電(またはブレーカーOFF)が発生すると、コンセントに電源が供給されませんので、検知動作は停止します。停電復帰(またはブレーカーON)にすると、コンセントは初期状態(緑と赤のランプが点滅)に戻ります。(差込口は OFF 状態で電源は供給されません)安全を確認し、リセットボタンを短押ししてください。感知状態(緑のランプが点灯)になります。

〔動作確認(テスト機能)〕

設置した後はテストボタンを押して感知動作が正常にはたらくか確認してください。動作確認は長期使用時の定期確認として、また停電復帰時、ブレーカー再投入時などにも実施ください。

震度5強・震度4の切替設定

〔設定方法〕

初期状態(正常ランプ(緑)と異常ランプ(赤)が交互に点滅している状態)で、リセットボタンを押し続けると、赤のLEDが点滅を開始します。1~4回の点滅中か点滅後にリセットボタンをはなすと、緑のLEDが点灯し、拡張モード(震度4相当)のセットアップ完了です。

〔切替確認〕

標準モード(震度5強)では、正常ランプが10秒に1回の点滅で、拡張モード(震度4)では**10秒に1回のダブル点滅**になりますので、正しく切替ができたか確認してください。

〔再設定〕

正しく設定ができなかった場合や、前の設定に戻したい場合には、正常ランプ(緑)が点灯中(感知状態)であることを確認した上で、リセットボタンを押してください。初期状態に戻ります。ブレーカー等の元電源を遮断・再通電することでも初期状態に復帰します。

〔注意〕

- ① 停電やブレーカー遮断後の電源投入時に感震コンセントは初期状態になります。そのままリセットボタンを短押しすると標準モード(震度5強相当)に設定されます。
- ② 拡張モード(震度4相当)設定時は反応が敏感な為、特に取付け面によっては震度4での使用が困難な場合があります。

仕様

品番	HKIA001-A
定格電圧・電流	AC125V 15A(50Hz/60Hz)
適応相線式	単相3線式
耐サージ性	1000V(1.2×50μS)(3回印加)
地震感知	震度5強 ※ガイドラインの震度5強に対応しています 250gal 周期 0.3s・0.5s・0.7s にて動作 250gal 周期 0.1s にて不動作 80gal 周期 0.3s・0.5s・0.7s にて不動作 震度4 計測震度4相当で地震感知(周期 0.2s~1s) 注) 震度4への設定は慎重に。
熱感知	内部サーモセンサー動作温度:70°C±5°C
地震感知時 および熱感知時の報知	赤いLEDの点滅とブザーの警告音
使用周囲温度	-10°C~40°C(相対湿度 85%RH 以下)

【お問い合わせ先】

施工会社

電話 () -



ケー・アイ技術株式会社

515-2401 三重県松阪市嬉野釜生田町 367-1